

総務文教常任委員会会議記録

【開催日】 平成26年11月14日(金)

【開催場所】 第一委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午前11時

【休憩時間】

【出席委員】

委員長	河野 朋子	副委員長	中村 博行
委員	伊藤 實	委員	岡山 明
委員	笹木 慶之	委員	山田 伸幸

【欠席委員】

委員	福田 勝政		
----	-------	--	--

【委員外議員等】

副議長	三浦 英統		
-----	-------	--	--

【執行部出席者】

総合政策部長	堀川 順生	企画課長	芳司 修重
--------	-------	------	-------

【事務局出席者】

局長	清水 保	議事係長	田尾 忠久
----	------	------	-------

【付議事項】

1 人口定住促進対策の現状について

【議事の概要】

- ・8月25日に行った政策討論会において、総務文教常任委員会の課題となった人口の社会減対策について研究するため所管事務調査を行う。
- ・人口定住促進対策の現状について所管事務調査を行うため、市執行部を呼ぶ。
- ・芳司企画課長から山陽小野田市の人口推移等の資料の説明があり、質疑に入る。
- ・主な質疑のやり取りは下記のとおりである。
- ・山田伸幸委員から「これ以上の細かく分析した資料はあるか」に対して「市民課の住民基本台帳から数字を拾うことは可能だが、企画課としては資料のとおり」との回答があった。
- ・伊藤實委員から「財政的にどのような状況になるか分析しているか」に対して「財政計画はこの数値等を参考にしたもの」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「個別のデータを企画課で分析していないのか、考察はどこまでしているのか」に対して「詳しい分析にも考察にも至っていない」旨の回答があった。

- ・笹木慶之委員から「総合計画は分析をしてつくっているのではないか、早く分析をして手を打つべき」旨の意見があった。
- ・笹木慶之委員から「校区ごとの分析はしているか」に対して「そこまで分析はしていない」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「分析はいつまでにする予定か」に対して「努力したい」旨の回答があった。
- ・伊藤實委員から熊本県菊陽町の参考例の話があった。
- ・伊藤實委員から「人口対策の部署を創設したらどうか」に対して「人事課にはたらきかけたい」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「企画課は人口対策に専念できる体制か」に対して「頑張りたい」旨の回答があった。
- ・笹木慶之委員から「成長戦略室は、人口対策をしないのか。個別にやっては無理ではないか」に対して「組織的には企画課なのでそこに力を入れたい」旨の回答があった。
- ・笹木慶之委員から「プロジェクトは活用してないのか」に対して「プロジェクトの数は大変多い」旨の回答があった。
- ・笹木慶之委員から「プロジェクトと成長戦略室の役割の違いは何か」に対して「説明のしようがない」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「人口定住の対策を行うに当たって今の組織でできるのか」という旨の意見があった。
- ・山田伸幸委員から島根県の中山間地域研究センター及び邑南町の参考例の話があった。
- ・中村博行副委員長から「先進地の調査をされているか」に対して「していない」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「職員がどの程度山陽小野田市民であるか把握しているか」に対して「把握していない」旨の回答があった。
- ・山田伸幸委員から「若者交流推進事業の評価をどのように捉えているか」に対して「意味のない取り組みとは思っていない」旨の回答があった。
- ・河野朋子委員長から「定住促進事業に続く、第二、第三の予定があるのか」に対して「さまざまな事業を充実させる予定で、直接的にはない」旨の回答があった。
- ・岡山明委員から「現状と課題に対するアンケート調査を実施しているか」に対して「転入促進事業での転入者へのアンケートは実施している」旨の回答があった。

平成26年(2014年)11月14日

総務文教常任委員長 河野朋子

総務文教常任委員会審査日程

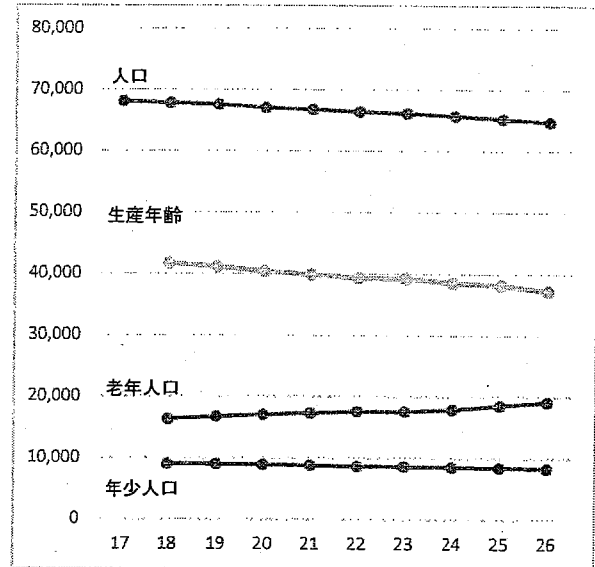
日 時 平成26年11月14日(金)
午前10時
場 所 第1委員会室

～審査内容～

- 1 人口定住促進対策の現状について

■山陽小野田市の人口推移

(4月現在)	世帯数	人口	年少人口 0-14	生産年齢 15-64	老年人口 65-
H.17	27,215	68,170			
H.18	27,546	67,855	9,018	41,719	16,355
H.19	27,681	67,610	9,008	41,091	16,750
H.20	27,721	67,039	8,884	40,342	17,055
H.21	27,992	66,777	8,815	39,838	17,353
H.22	28,175	66,442	8,707	39,373	17,628
H.23	28,336	66,157	8,655	39,221	17,577
H.24	28,390	65,740	8,575	38,512	17,936
H.25	28,465	65,275	8,500	38,174	18,601
H.26	28,459	64,758	8,360	37,221	19,177

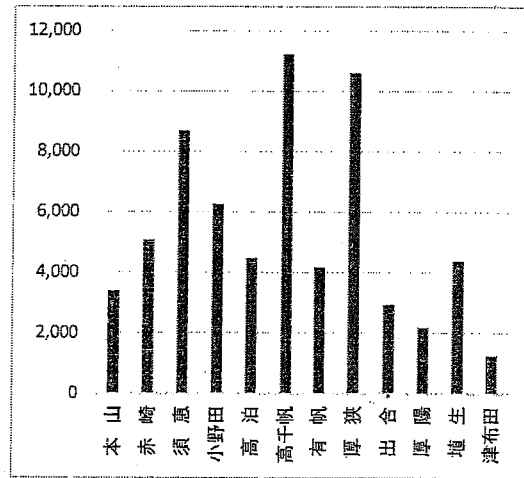


(過去3年間の出生人口、死亡人口)

	出生数	死亡数	転入数	転出数
H.23.10~H.24.9	447	774	2,069	2,147
H.24.10~H.25.9	476	850	2,189	2,402
H.25.10~H.26.9	479	752	2,152	2,275

※校区ごとの人口

	26.4	合併時	増減
本山	3,400	3,754	0.91
赤崎	5,089	5,281	0.96
須恵	8,690	9,487	0.92
小野田	6,259	6,590	0.95
高泊	4,485	4,373	1.03
高千帆	11,224	10,770	1.04
有帆	4,183	4,716	0.89
厚狭	10,608	10,366	1.02
出合	2,954	3,252	0.91
厚陽	2,200	2,574	0.85
埴生	4,396	4,953	0.89
津布田	1,270	1,398	0.91



※人口の将来推計

(国立社会保障・人口問題研究所)

2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
64,550	62,877	60,817	58,425	55,886	53,258	50,590

→基準:平成22年国勢調査

(コーホート要因法)

H.25 (2013)	H.30 (2018)	H.35 (2023)	H.40 (2028)	H.45 (2033)
62,143	63,505	61,338	58,708	55,767

→基準:平成25年住民基本台帳

(国立社会保障・人口問題研究所 H26.4公表)

山陽小野田市

※参考:封鎖人口を仮定した男女・年齢(5歳)階級別の推計結果

男女計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	64550	62877	60817	58425	55886	53258	50590
0～4歳	2580	2436	2171	1999	1923	1871	1822
5～9歳	2934	2559	2419	2156	1986	1910	1858
10～14歳	3037	2921	2549	2410	2149	1979	1903
15～19歳	2926	3037	2924	2553	2414	2154	1983
20～24歳	2590	2941	3078	2969	2598	2458	2192
25～29歳	3088	2594	2977	3119	3013	2638	2495
30～34歳	3687	3076	2595	2981	3124	3018	2642
35～39歳	4326	3660	3057	2581	2966	3108	3004
40～44歳	3624	4288	3630	3034	2563	2945	3087
45～49歳	3464	3587	4246	3597	3007	2540	2919
50～54歳	3935	3414	3538	4190	3550	2970	2509
55～59歳	4975	3852	3345	3471	4110	3486	2917
60～64歳	5777	4826	3743	3256	3381	4006	3401
65～69歳	4577	5543	4636	3605	3142	3269	3872
70～74歳	3927	4291	5224	4376	3415	2985	3113
75～79歳	3750	3534	3874	4755	3991	3132	2750
80～84歳	2754	3111	2968	3267	4064	3420	2708
85～89歳	1665	1971	2283	2214	2454	3116	2632
90歳以上	933	1236	1560	1892	2036	2253	2783
(再掲)0～14歳	8552	7916	7139	6565	6058	5760	5583
(再掲)15～64歳	38391	35275	33133	31751	30726	29323	27149
(再掲)65歳以上	17607	19686	20545	20109	19102	18175	17858
(再掲)75歳以上	9103	9852	10685	12128	12545	11921	10873
男	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	30278	29472	28477	27350	26169	24951	23763
0～4歳	1307	1250	1114	1026	987	960	935
5～9歳	1532	1296	1241	1106	1019	980	953
10～14歳	1546	1525	1291	1236	1102	1015	976
15～19歳	1510	1545	1526	1292	1237	1104	1016
20～24歳	1337	1518	1563	1546	1312	1257	1121
25～29歳	1520	1341	1538	1586	1571	1334	1278
30～34歳	1827	1515	1342	1541	1589	1575	1337
35～39歳	2190	1813	1505	1334	1533	1581	1567
40～44歳	1717	2168	1795	1491	1323	1520	1568
45～49歳	1650	1697	2143	1775	1475	1309	1504
50～54歳	1892	1620	1667	2107	1746	1452	1289
55～59歳	2422	1837	1575	1623	2053	1703	1417
60～64歳	2765	2318	1762	1514	1562	1979	1643
65～69歳	2176	2597	2181	1663	1433	1482	1880
70～74歳	1677	1974	2372	1997	1530	1323	1373
75～79歳	1532	1431	1699	2065	1745	1346	1171
80～84歳	1049	1153	1095	1317	1631	1385	1081
85～89歳	439	639	724	703	862	1098	940
90歳以上	188	235	344	428	459	548	714
(再掲)0～14歳	4385	4071	3646	3368	3108	2955	2864
(再掲)15～64歳	18831	17372	16416	15809	15401	14814	13740
(再掲)65歳以上	7061	8029	8415	8173	7660	7182	7159
(再掲)75歳以上	3208	3458	3862	4513	4697	4377	3906

女	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	34272	33405	32340	31075	29717	28307	26827
0～4歳	1273	1186	1057	973	936	911	887
5～9歳	1402	1263	1178	1050	967	930	905
10～14歳	1491	1396	1258	1174	1047	964	927
15～19歳	1415	1492	1398	1261	1177	1050	967
20～24歳	1253	1423	1515	1423	1286	1201	1071
25～29歳	1568	1253	1439	1533	1442	1304	1217
30～34歳	1861	1561	1253	1440	1535	1443	1305
35～39歳	2136	1847	1552	1247	1433	1527	1437
40～44歳	1906	2120	1835	1543	1240	1425	1519
45～49歳	1814	1890	2103	1822	1532	1231	1415
50～54歳	2044	1794	1871	2083	1804	1518	1220
55～59歳	2553	2015	1770	1848	2057	1783	1500
60～64歳	3011	2508	1981	1742	1819	2027	1758
65～69歳	2401	2946	2455	1942	1709	1787	1992
70～74歳	2250	2317	2852	2379	1885	1662	1740
75～79歳	2218	2103	2175	2690	2246	1786	1579
80～84歳	1705	1958	1873	1950	2433	2035	1627
85～89歳	1226	1332	1559	1511	1592	2018	1692
90歳以上	745	1001	1216	1464	1577	1705	2069
(再掲)0～14歳	4166	3845	3493	3197	2950	2805	2719
(再掲)15～64歳	19560	17903	16717	15942	15325	14509	13409
(再掲)65歳以上	10546	11657	12130	11936	11442	10993	10699
(再掲)75歳以上	5895	6394	6823	7615	7848	7544	6967

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
年齢別割合(0～14歳:%)	13.2	12.6	11.7	11.2	10.8	10.8	11.0
年齢別割合(15～64歳:%)	59.5	56.1	54.5	54.3	55.0	55.1	53.7
年齢別割合(65歳以上:%)	27.3	31.3	33.8	34.4	34.2	34.1	35.3
年齢別割合(75歳以上:%)	14.1	15.7	17.6	20.8	22.4	22.4	21.5

山口県

※参考: 封鎖人口を仮定した男女・年齢(5歳)階級別の推計結果

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
男女計							
総数	1451338	1412800	1365135	1309986	1251809	1191990	1131594
0～4歳	56589	53174	47055	43062	41480	40275	38659
5～9歳	61517	56123	52784	46720	42764	41195	40001
10～14歳	65982	61243	55906	52588	46563	42621	41057
15～19歳	65480	65977	61307	55993	52688	46663	42710
20～24歳	62008	65809	66872	62259	56961	53634	47501
25～29歳	69548	62113	66628	67754	63163	57841	54453
30～34歳	81091	69256	62139	66703	67854	63273	57950
35～39歳	97146	80493	68852	61807	66367	67523	62970
40～44歳	83797	96307	79845	68321	61356	65894	67058
45～49歳	80070	82948	95371	79100	67713	60820	65340
50～54歳	87072	78915	81811	94090	78075	66866	60078
55～59歳	105643	85224	77312	80236	92314	76653	65693
60～64歳	129255	102462	82799	75221	78164	89976	74778
65～69歳	104122	123917	98369	79678	72526	75495	86941
70～74歳	90420	97698	116805	92862	75476	68886	71885
75～79歳	85164	81557	88630	106717	85016	69481	63687
80～84歳	65235	71221	68986	75584	92027	73520	60625
85～89歳	38686	47619	53214	52334	58025	71926	57695
90歳以上	22513	30744	40450	48957	53277	59448	72513
(再掲)0～14歳	184088	170540	155745	142370	130807	124091	119717
(再掲)15～64歳	861110	789504	742936	711484	684655	649143	598531
(再掲)65歳以上	406140	452756	466454	456132	436347	418756	413346
(再掲)75歳以上	211598	231141	251280	283592	288345	274375	254520
男							
総数	684176	664848	641488	615148	587760	559996	532756
0～4歳	28891	27287	24146	22097	21286	20668	19839
5～9歳	31313	28651	27080	23966	21937	21133	20521
10～14歳	33828	31175	28538	26976	23883	21859	21059
15～19歳	33844	33803	31182	28557	27002	23913	21886
20～24歳	31744	34012	34204	31606	28992	27430	24292
25～29歳	34837	31835	34471	34695	32108	29479	27889
30～34歳	40572	34704	31861	34525	34763	32180	29552
35～39歳	48851	40263	34489	31679	34340	34586	32020
40～44歳	40461	48365	39877	34171	31401	34048	34301
45～49歳	38939	39979	47809	39431	33806	31072	33707
50～54歳	42322	38226	39277	46993	38782	33267	30591
55～59歳	51701	41092	37161	38237	45791	37820	32474
60～64歳	62237	49479	39417	35716	36811	44139	36498
65～69歳	48298	58478	46593	37232	33832	34950	41974
70～74歳	39954	43922	53572	42787	34345	31327	32474
75～79歳	35363	34267	38018	46900	37589	30395	27895
80～84歳	24860	27058	26669	29983	37657	30338	24833
85～89歳	11440	15628	17545	17693	20269	26183	21268
90歳以上	4721	6624	9579	11904	13166	15209	19683
(再掲)0～14歳	94032	87113	79764	73039	67106	63660	61419
(再掲)15～64歳	425508	391758	369748	355610	343796	327934	303210
(再掲)65歳以上	164636	185977	191976	186499	176858	168402	168127
(再掲)75歳以上	76384	83577	91811	106480	108681	102125	93679

女	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	767162	747952	723647	694838	664049	631994	598838
0～4歳	27698	25887	22909	20965	20194	19607	18820
5～9歳	30204	27472	25704	22754	20827	20062	19480
10～14歳	32154	30068	27368	25612	22680	20762	19998
15～19歳	31636	32174	30125	27436	25686	22750	20824
20～24歳	30264	31797	32668	30653	27969	26204	23209
25～29歳	34711	30278	32157	33059	31055	28362	26564
30～34歳	40519	34552	30278	32178	33091	31093	28398
35～39歳	48295	40230	34363	30128	32027	32937	30950
40～44歳	43336	47942	39968	34150	29955	31846	32757
45～49歳	41131	42969	47562	39669	33907	29748	31633
50～54歳	44750	40689	42534	47097	39293	33599	29487
55～59歳	53942	44132	40151	41999	46523	38833	33219
60～64歳	67018	52983	43382	39505	41353	45837	38280
65～69歳	55824	65439	51776	42446	38694	40545	44967
70～74歳	50466	53776	63233	50075	41131	37559	39411
75～79歳	49801	47290	50612	59817	47427	39086	35792
80～84歳	40375	44163	42317	45601	54370	43182	35792
85～89歳	27246	31991	35669	34641	37756	45743	36427
90歳以上	17792	24120	30871	37053	40111	44239	52830
(再掲)0～14歳	90056	83427	75981	69331	63701	60431	58298
(再掲)15～64歳	435602	397746	373188	355874	340859	321209	295321
(再掲)65歳以上	241504	266779	274478	269633	259489	250354	245219
(再掲)75歳以上	135214	147564	159469	177112	179664	172250	160841

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
年齢別割合(0～14歳:%)	12.7	12.1	11.4	10.9	10.4	10.4	10.6
年齢別割合(15～64歳:%)	59.3	55.9	54.4	54.3	54.7	54.5	52.9
年齢別割合(65歳以上:%)	28.0	32.0	34.2	34.8	34.9	35.1	36.5
年齢別割合(75歳以上:%)	14.6	16.4	18.4	21.6	23.0	23.0	22.5

全国市区町村別「20～39歳女性」の将来推計人口

人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人以上の市区町村(373市区町村)
 人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人未満の市区町村(523市区町村)

【注釈】

- ①推計人口は小数点以下を含むため、個々の「若年女性変化率」の数値が一致しない場合がある。
- ②本推計は社人研推計(平成25年3月)に準拠している。12の政令市(札幌市、仙台市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市)については、区別に推計を行っており、8の政令市(さいたま市、相模原市、新潟市、静岡市、岡山市、熊本市)においては、市を単位として推計している。
- ③福島県の取り扱いについて、2011年3月に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが困難なことから、社人研では福島県内の市町村別の人口推計を行っていないため、本推計においても市町村別の推計は行わず、県単位の推計のみとした。

市区町村コード	都道府県名	市区町村	社人研推計				人口移動が収束しない場合				若年女性人口変化率 (2010→2040)
			2010年 総人口	2010年 20-39歳女性	2040年 総人口	2040年 20-39歳女性	2010年 総人口	2010年 20-39歳女性	2040年 総人口	2040年 20-39歳女性	
			280,947	29,790	197,301	17,057	280,947	29,790	188,740	15,361	
35201	山口県	下関市	280,947	29,790	197,301	17,057	280,947	29,790	188,740	15,361	-48.4%
35202	山口県	宇部市	173,772	19,602	128,870	11,136	173,772	19,602	123,379	10,236	-47.8%
35203	山口県	山口市	196,628	23,814	162,067	15,830	196,628	23,814	157,760	15,101	-36.6%
35204	山口県	萩市	53,747	4,421	29,866	2,110	53,747	4,421	27,254	1,503	-66.0%
35206	山口県	防府市	116,611	13,071	97,837	9,457	116,611	13,071	97,375	9,274	-29.0%
35207	山口県	下松市	55,012	6,406	50,038	5,215	55,012	6,406	50,529	5,117	-20.1%
35208	山口県	岩国市	143,857	14,808	100,673	9,115	143,857	14,808	94,653	8,087	-45.4%
35210	山口県	光市	53,004	5,291	39,021	3,393	53,004	5,291	37,358	2,829	-46.5%
35211	山口県	長門市	38,349	3,232	22,087	1,577	38,349	3,232	20,378	1,206	-62.7%
35212	山口県	柳井市	34,730	3,171	24,059	1,985	34,730	3,171	23,433	1,686	-46.8%
35213	山口県	美祿市	28,630	2,520	19,243	1,379	28,630	2,520	18,870	1,165	-53.8%
35215	山口県	周南市	149,487	15,804	112,771	9,856	149,487	15,804	108,326	8,669	-45.1%
35216	山口県	山陽小野田市	64,550	6,818	47,282	4,275	64,550	6,818	45,181	3,765	-44.8%
35305	山口県	周防大島町	19,084	1,116	8,498	436	19,084	1,116	8,030	271	-75.7%
35321	山口県	和木町	6,378	722	5,523	582	6,378	722	5,123	518	-28.3%
35341	山口県	上関町	3,332	176	1,388	92	3,332	176	1,275	73	-58.6%
35343	山口県	田布施町	15,986	1,623	11,897	1,074	15,986	1,623	11,483	911	-43.9%
35344	山口県	平生町	13,491	1,184	9,651	685	13,491	1,184	9,337	536	-54.7%
35502	山口県	阿武町	3,743	224	1,707	104	3,743	224	1,594	62	-72.2%

人口再生産力に着目した市区町村別将来推計人口について¹

1. 推計モデルの基本的な考え方

(1) 「若年女性人口」は人口の「再生産力」を示す指標

○地方を中心に人口減少が深刻化する中で、このまま推移すれば将来消滅する可能性が高い地域はどこか。一つの試みとして着目したのは、人口の「再生産力」である。人口の「再生産力」を表す指標には、出産可能年齢の女性が次の世代の女兒をどの程度再生産するかを示す「総再生産率」、さらに出生した女兒死亡率も考慮した「純再生産率」があり、これらに人口移動率を勘案した指標が作成されることもあるが、より簡明な指標として、人口の再生産を中心的に担う「20～39歳の女性人口」そのものを取り上げてみた。「20～39歳の女性人口」が重要な指標となるのは、平成24年の合計特殊出生率1.41のうち、95%は20～39歳の女性によるものだからである。20～39歳という「若年女性人口」が減少し続ける限りは、人口の「再生産力」は低下し続け、総人口の減少に歯止めがかからない関係にある。

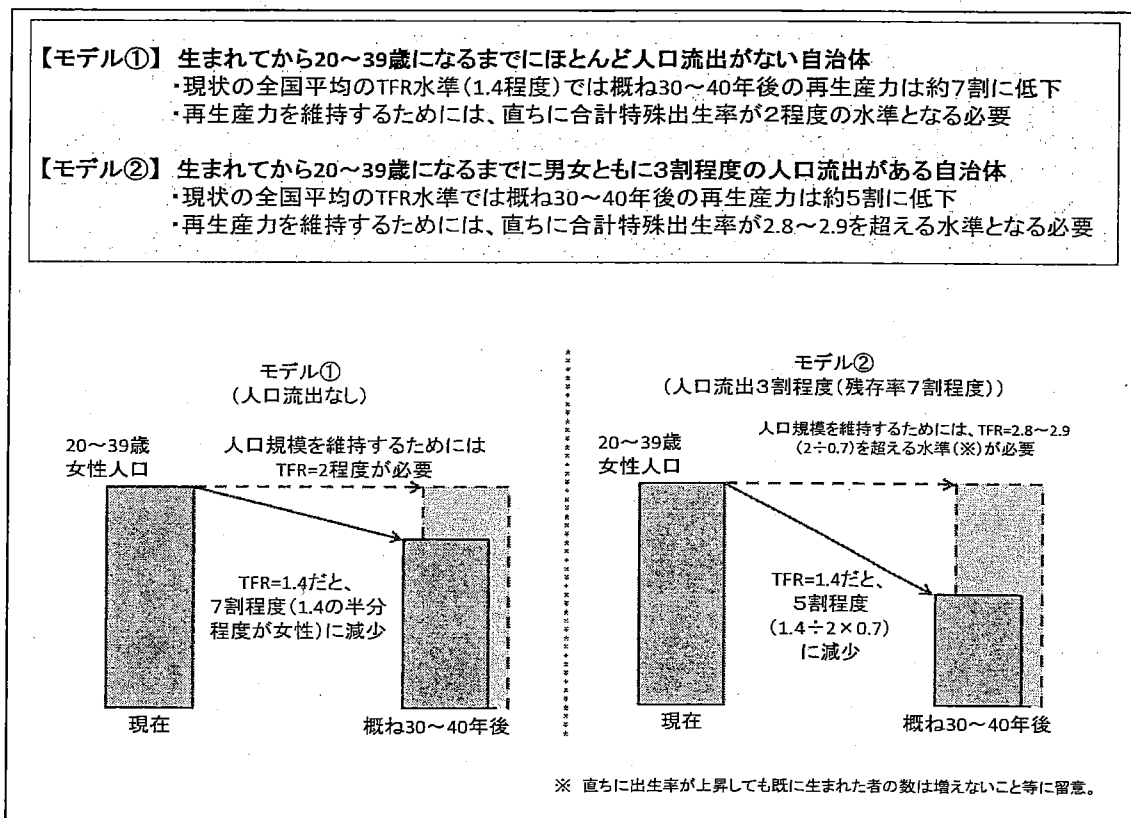
(2) 若年女性が50%以上減少すると出生率が上昇しても人口維持は困難

○ここでは、「若年女性人口」の減少スピードが持つ意味について、いくつかの自治体のケースを想定した将来推計モデルから考えてみる。モデル①では、生まれてから20～39歳になるまでほとんど人口流出がない自治体のケースを見てみる。このようなケースでは、現状の全国平均の出生率1.41が続くと仮定すると、概ね30年後の「20～39歳の女性人口」は約7割に低下することとなる。人口を維持するには、直ちに出生率が2程度になる必要がある。

¹ 本稿は、増田、樋口、加藤、高橋各氏による。実査は一般社団法人北海道総合研究調査会が担当した。

○モデル②では、生まれてから20~39歳になるまで男女ともに3割程度の人口流出があるケースを見てみる。同様に現状の出生率が続くと仮定すると、概ね30年後の「20~39歳の女性人口」は半減し、さらに、60~70年後には2割程度にまで低下する結果となる。このような自治体において、長期的に人口規模を維持するためには、出生率が2.8~2.9程度になる必要がある。たとえ出生率が直ちに2程度になったとしても、概ね30年後の「20~39歳の女性人口」は約6割に、60~70年後には4割程度にまで低下する。そして、「20~39歳の女性人口」が減少した影響により、それから更に20~30年後には、総人口も同程度に減少することとなる。このような地域は、いくら出生率を引き上げても、若年女性の流出によるマイナス効果がそれを上回るため、人口減少が止まらない。こうした地域は最終的には消滅する可能性がある。

図1 20~39歳の女性人口の減少モデル



2. 推計方法

○国立社会保障・人口問題研究所（社人研）「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」においては、2010年の性別・年齢5歳階級別人口（90歳以上まで）を基準に将来人口を5年ごとに推計。例えば、2020年、男性、25～29歳の人口は以下のとおり推計。

- ・人口（2020年、男性、25～29歳）＝人口（2015年、男性、20～24歳）×{生残率（2015年→2020年、男性、20～24歳→25～29歳）＋純移動率（2015年→2020年、男性、20～24歳→25～29歳）}

ただし、0～4歳、90歳以上については以下のとおり推計。

- ・人口（2020年、男性、0～4歳）＝人口（2020年、女性、15～49歳）×子ども女性比率（2020年）×男性割合（2020年、0～4歳）
- ・人口（2020年、男性、90歳以上）＝人口（2015年、男性、85歳以上）×{生残率（2015年→2020年、男性、85歳以上→90歳以上）＋純移動率（2015年→2020年、男性、85歳以上→90歳以上）}

また、純移動率については、2005～2010年の性別・年齢階級別の率が2020年にかけて概ね1/2程度に縮小すると仮定。

○人口移動が収束しない試算は、2010年から2015年にかけて、人口の社会純増数（純移動率がプラスとなっている項の合計、5年累積で＋180万人程度、単年度平均＋36万人程度）と、社会純減数（純移動率がマイナスとなっている項の合計、5年累計で－180万人程度、単年度平均－36万人程度）とが、その後もほぼ同じ水準で推移するよう、社人研推計で用いられた年次別・性別・年齢階級別の純移動率について、プラスの純移動率、マイナスの純移動率ごとに一定の調整率を乗じて推計。

3. 推計結果

(1) 社人研の推計による結果

○社人研推計で用いられた数値をベースに試算してみると、2010年から2040年にかけての30年間で、「20～39歳の女性人口」が5割以上減少する市区町村が373（全体の20.7%）にのぼった。そのうち、2040年時点で人口が1万人を切る小規模市町村は243（全体の13.5%）となった。

(2) 人口移動が収束しない推計では、消滅可能性の高い市町村は大幅増

○次に、今後も人口移動が収束しなかった場合として、社人研推計における2010年から2015の間の人口移動の状況が概ねそのままの水準（概ね毎年6～8万人程度が大都市圏に流入）で続くという想定で算出してみる（一般社団法人北海道総合研究調査会が作成）。

○これによると、2010年から2040年までの間に「20～39歳の女性人口」が5割以下に減少する自治体数は、現在の推計に比べ大幅に増加し、896自治体、全体の49.8%にもものぼる結果となった。これらを「消滅可能性都市」とした。

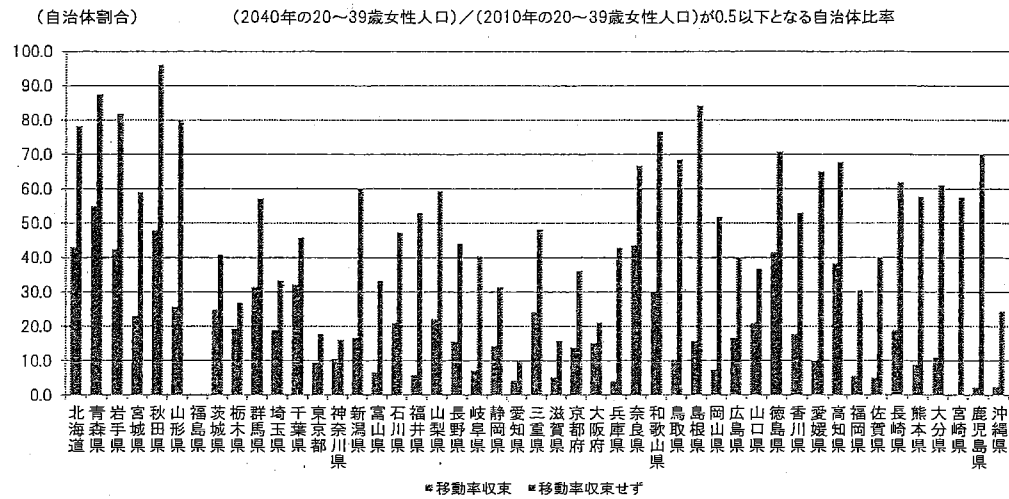
○都道府県別に見ると、こうした市町村が8割以上となるのが、青森県、岩手県、秋田県、山形県、島根県の5県にのぼる。同様に、5割以上となると24道県にも達する。さらに、896自治体のうち、2040年時点で人口が1万人を切る市町村を見てみると、523自治体、全体の29.1%にのぼる。これらは、このままでは消滅可能性が高いと言わざるをえない。

○また、社人研推計では割合が低かった九州地方の自治体の割合が急増するのも注目される。これは九州地方は出生率がかなり高いことの裏腹で、人口移動が地域の持続可能性に与える影響が相対的に大きいことを示している。一方、東京都をはじめ東京圏も人口は減少するが、人口流入によって約1割の減少でとどまる結果となっている。

図2 20～39歳女性が半分以下になる自治体比率（2010～2040年）

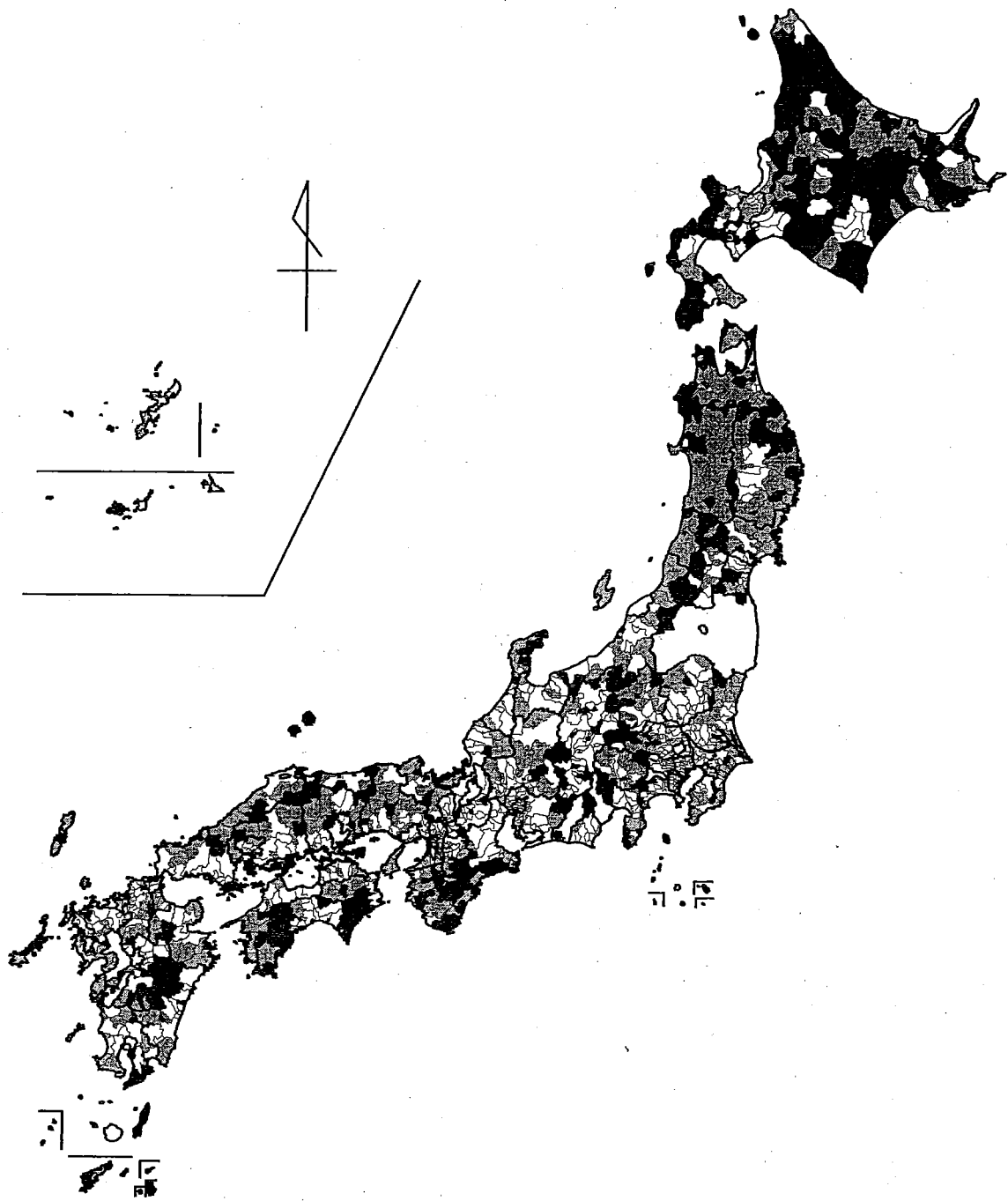
○社人研の人口推計を前提とした場合、20～39歳女性人口が2010年から2040年にかけて半分以下になる自治体比率は20.7%

○さらに人口移動率が収束しないとする仮定を置くと、20～39歳女性人口が2010年から2040年にかけて半分以下になる自治体数は49.8%。



(備考) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」及びその関連データから作成

地図化



- 人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人以上の市区町村 (373)
- 人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人未満の市区町村 (523)

資料：一般社団法人北海道総合研究調査会 (HIT) 作成